

共施設で、いずれも岡山県新技術振興財団の後援で開催予定、第17号会報は9月に発行予定、平成13年、14年度役員を選任は会則第7条、第9条に則り、9～10月に予定、常務理事会は3回、理事会は2回の開催を予定している。

\*\*\*\*\*

## 平成12年度第1回理事会報告

平成12年度第1回理事会は7月8日(土)12時50分から13時15分まで岡山大学文学部会議室近くの3・14演習室で開催された。

①平成11年度の研究会活動：第37回研究会は5月26日岡山大学医学部で、特別講演2題、一般講演2題の内容で、第38回研究会は11月24日メルパルクOKAYAMAで特別講演2題、招待講演1題の内容でいずれも岡山県新技術振興財団の後援で開催、第16号の研究会報の発行(10月)、会員への送付(11月)、理事会、常務理事会はいずれも2回の開催の報告があった。

②平成11年度(1月1日から12月31日)の会計収支決算報告があり、前年度繰越金は507,369円、会費71,000円、賛助会費300,000円、岡山県新技術振興財団からの補助金70,000円、会報販売金500円、郵便定額貯金利子229,000円、郵便貯金利子227円の収入総額1,178,096円、一方、第16号会報印刷費131,775円、通信費55,430円、研究会補助費(第37回研究会100,000円、第38回研究会257,220円)、雑費11,572円の支出総額は555,997円で、残高は622,099円であった。会計監査が平成12年5月30日に中永征太郎先生、河本泰生先生の両監事によって行われたことの報告があり、了承された。残高622,099円は次年度繰越金として会計に組み入れることも了承された。

③平成12年度(1月1日～11月7日)会計収支中間報告があり、収入は前年度繰越金622,099円、会費2,000円、賛助会費(2社、平成11年度分)50,000円、郵便貯金利子35円の収入総額674,134円、これに対して、通信費13,940円、第39回研究会補助費70,000円、雑費4,314円の支出総額88,254円で、残高は585,880円になっていることの報告があった。

④12年度の研究会活動：第39回研究会が本日(7月8日)岡山大学文学部の三谷恵一先生(本研究会理事)の主催で開催されており、第40回研究会は12月8日(金)13:00から公共施設でいずれも岡山県新技術振興財団の後援で開催を予定、第17号会報の発行は9月に、役員を選任は9～10月に予定している、今回投稿規定が制定された、常務理事会は3回、理事会は2回開催を予定している、などであった。



金田平八郎先生ご夫妻を囲んでの夕食会

\*\*\*\*\*

## 平成11年度第2回理事会報告

平成11年度第2回理事会は11月24日(水)12時30分から13時10分までメルパルクOKAYAMA(岡山郵便貯金会館)会議室で開催された。

①平成11年度の研究会活動：岡山県新技術振興財団の後援で、第37回研究会が5月26日(水)岡山大学医学部で、第38回研究会は11月24日(水)メルパルクOKAYAMAで開催、第16号の研究会報の発行は10月、会員への送付は11月、理事会(5月26日、11月24日)、常務理事会(4月13日、9月22日)開催の報告があった。

②平成11年度(1月1日から11月24日)までの会計収支中間報告があり、前年度繰越金507,369円、会費49,000円、賛助会費180,000円、岡山県新技術振興財団からの補助金70,000円、郵便貯金利子227円の収入合計806,596円、これに対して第16号会報の印刷費131,775円、通信費54,430円、第37回研究会補助費100,000円、雑費11,092円の支出合計297,297円で、残高は509,299円であった。

③定額郵便貯金(50万円、10年間)の満期に伴う処置として、本研究会の財政事情が厳しいことから、税引後利子額(299,000円)を引き出し、本年度収入予算に組み入れる報告があり、了承された。

④研究会報投稿規定の制定について提案がなされ、投稿規定の原案を作成し、第17号会報に掲載することが了承された。

⑤記録「実験動物界の回顧(日本実験動物界の50年)」取り纏めに関する要望が紹介、討議され、本研究会としても協力していくことで了承された。

⑥平成12年度の研究会活動：第39回研究会は5月下旬～7月中旬に岡山大学文学部の三谷恵一先生の主催で、第40回研究会は11月下旬～12月上旬、公